

相互提案協働事業 報告書

23年5月10日

(あて先) 鎌倉市長

特定非営利活動法人 鎌倉シチズンネット  
理事

特定非営利活動法人 鎌倉リサイクル推進協議会  
理事

平成 22 年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	鎌倉市不用品登録協働事業
事業概要	物を無駄にしないよう、家庭で不用になったものや譲ってほしいものを登録し、市民同士が利用し合う。不用品情報の掲示は、登録カード・インターネットページ・携帯電話ページにより行う。市民同士の連絡先の通知をインターネットと電話で行う。
市担当課	市民活動課
事業実施期間 (継続中の事業については、継続に○をつける)	開始 平成20年4月1日 ~ 終了 平成 年 月 日 ○継続
協働の形態	市提案協働事業
事業費	特定非営利活動法人 鎌倉シチズンネット 500,000 円 特定非営利活動法人 鎌倉リサイクル推進協議会 500,000 円 詳細は別紙
事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)	<達成できた点> 市民向けインターネットサイト「リユースネットかまくら」を用い、紙の登録カードの代行入力、電話・電子メール対応を行い、本事業を順調に運営した。登録 1207 件、成立 648 件。  <達成できなかった点> なし。
成果・効果	登録・成立件数について、協働事業開始以前の減少傾向に歯止めをかけV字回復し、10年前の利用状態に戻った。市民からも好意をもって評価されている。資源の有効活用、ゴミの減量、3R意識啓発効果もあった。



<p>課題・問題点 (解決・改善の方法についても記入)</p>	<p>市民へのより一層の周知をはかり、利用件数の増大に努める。「鎌倉ごみ行動チーム」の動きに注目し、3R活動の一端を担う覚悟で臨む。 本協働事業、(NPO) 鎌倉リサイクル推進会議の啓発事業などゴミ問題に関わる市民と行政の活動を有機的に結びつけ、ゴミの減量・資源の有効活用の成果をあげること。</p>
<p>今後の展望</p>	<p>H23年度は無駄を省き10%カットの予算で事業を着実に運営してゆくとともに当事者三者で緊密な協議を行い、課題・問題点の解決に努力する。なお、H24年度の予算獲得が最重要課題である。</p>

添付資料

1. 事業収支状況報告書 特定非営利活動法人鎌倉シチズンネット
2. 事業収支状況報告書 特定非営利活動法人鎌倉リサイクル推進会議
3. 利用件数一覧
4. 利用状況推移を示す図

事業収支報告書

団体名 特定非営利活動法人 鎌倉シチズンネット

科目	金額	備考
I. 収入の部		
(1) 市からの収入	500,000	
(2) 事業収入	0	
収入合計(A)	500,000	
II. 支出の部		
1. 事業費		
(1) サーバの管理運用	324,000	*
・サーバのレンタル料	113,190	ドメイン登録維持費を含む
・管理運用人件費	210,810	
(2) ソフト改修費	48,000	*
(3) その他消耗品費等	42,079	*
(4) 一般管理費	62,111	*
小計	476,190	*印の合計
2. 消費税	23,810	小計の5%
支出合計(B)	500,000	
収支差額(A) - (B)	0	

事業収支報告書

団体名 特定非営利活動法人 鎌倉リサイクル推進会議

科目	金額	備考
I. 収入の部		
(1) 市からの収入	500,000	
(2) 事業収入	0	
合計(A)	500,000	
II. 支出の部		
1. 事業費		
(1) スタッフ謝金	446,000	「リユースネットかまくら」の運用 ①メール登録の内容適否確認・登録処理 ②カード登録のシステム入力 ③応募メール・電話の受付と応答処理
(2) 通勤交通費実費支給	54,000	
支出合計(B)	500,000	
収支差額(A) - (B)	0	